

会 議 録 (概要)

会議の名称	令和5年度 第2回佐渡市ケーブルテレビリニューアル検討懇談会
開催日時	令和5年11月22日(水) 10:00~12:00
場所	金井コミュニティセンター2階 小会議室
会議内容	挨拶 1 他市事例、技術動向の共有 (1) 他市事例 (NECネッツエスアイ株式会社様) (2) VCASTについて (東日本電信電話株式会社新潟支店様) 2 リニューアル案の出し合い 3 懸案事項・検討事項の意見出し 4 その他 (事務連絡等)
会議の公開・非公開 (非公開とした場合は、その理由)	非公開 (佐渡市附属機関等の会議の公開に関する要綱第3条(2)佐渡市情報公開条例第7条に定める公開しない情報 (佐渡市情報公開条例第7条(3)イ実施機関の要請を受けて、公にしないとの条件で任意に提供されたものであって、法人等又は個人における通例として公にしないこととされているものその他の当該条件を付することが当該情報の性質、当時の状況等に照らして合理的であると認められるもの) について審議等を行う可能性があるため)
出席者	«ケーブルテレビリニューアル検討懇談委員» (7名) «市役所» (5名) ・ 佐渡市総務部総務課デジタル政策主幹 中川 裕 総務課デジタル政策室長 椎 俊介 総務課デジタル政策室専門員 川上 大吾 総務課デジタル政策室情報管理係主任 本間 義也
会議資料	別紙のとおり
傍聴人の数	なし

会議の概要（発言の要旨）

発言者	議題・発言・結果等
<p>椎室長</p>	<p>挨拶</p> <p>ただいまから、第2回の懇談会を始めさせていただく。 座長を設定していないため、事務局にて進行させていただく。 本日は他市の事例や技術動向について、NECネットエスアイ株式会社様、東日本電信電話株式会社新潟支店様より情報提供いただくこととしている。 その後はリニューアル案の出し合い、懸案事項・検討事項の意見出しを行いたい。 第3回においてリニューアル案における検討事項の協議を行うこととしているので、本日は時間の関係もあり、意見を出しっぱなしという形になるかとおもうがそのような形でお願いしたいと思う。 早速ではあるが、次第に沿って進めたい。</p> <p>1 他市事例、技術動向の共有 (1) 他市事例</p>
<p>A委員</p>	<p>弊社で考えるリニューアルの検討のポイントから始まり、そのまま他市事例ということで、インフラの細かい話ではなく、他市ではどういう観点で地域の情報インフラを検討しそのような形になったのかについてお話したい。</p>
<p>B委員</p>	<p>(資料に沿って説明)</p>
<p>椎室長</p>	<p>それでは、資料の中身や今のご説明についてご質問やご意見等あればお願いしたい。 ちなみに、FTTH化による電気料の削減について1~1,500万円程度が見込まれているが、これは羽茂地区のみの削減見込か。</p>
<p>B委員</p>	<p>羽茂地区のみでは100~150万円程度である。 佐渡市全域であれば、その10倍である1~1,500万円程度は抑制できるのではないかと考えている。 前回ご提示いただいた資料において、収支のギャップが2,000万円となっていたがそこには電気料が含まれていたのかは分からないが、もし含まれていたのであれば抑制に繋がるものである。</p>
<p>C委員</p>	<p>「FTTH」において、センター局より最も遠い一般家庭のお客様まで最大でどの程度の距離が設けられるのか。</p>
<p>B委員</p>	<p>「FTTH」では伝送路上に分岐器を置いていくことが想定されるが、通常であれば20km未満くらいがベストである。 それはまた伝送路設計の仕方にもよろうかと思う。</p>
<p>C委員</p>	<p>少し延ばしたいということになれば、小さなサブセンターを置くようなイメージか。</p>
<p>B委員</p>	<p>そのとおりである。</p>
<p>C委員</p>	<p>今は各地にサブセンターを置いているが、光に換えることで1つか2つでも減らすことができる、電気料というよりも外装等を含めたメンテナンス費用の抑制に繋がるかと思う。</p>
<p>D委員</p>	<p>佐渡市のサブセンターは平成15年に作った4町村（佐和田、真野、小木、赤泊）と羽茂が旧行政区域に1つずつ置いているが、相川、両津、新穂についてはサブセンター間の距離が大よそ30kmある。 片側から15kmである。 従って、恐らくその部分は減らすことができない。</p>

C委員 B委員 C委員	<p>他の4町村はうまくすると減らせるかもしれない。 BSのパススルーについてであるが、受信点は複数置くことが可能か。 可能になると思う。</p> <p>降雨減衰で、局所的に豪雨に降られると受信できなくなってしまうので、複数で補完して、「ケーブルテレビに加入していれば絶対にBS放送は切れない」という状態になると非常によいと考える。</p>
中川主幹	<p>事例の木曾広域連合様についてお聞きしたい。 加入世帯はV-ONUの台数と同じという理解でよいか。</p>
B委員	<p>そのとおりである。</p>
A委員	<p>基本的には全世帯が加入である。</p>
中川主幹	<p>このエリアはNTT東日本様のエリアか。</p>
A委員	<p>そのとおりである。</p>
中川主幹	<p>インターネット契約はどちらに入っているのか分かるのか。</p>
B委員	<p>ケーブルテレビのインターネットに加入している世帯が結構多いようである。 何故なら、通信端末まで含めて事業整備しているため、そこに繋がる告知端末、また、オプションサービスとしてのインターネット接続サービス料ということでは、かなり安価なサービスメニューから高速高額なメニューを用意しており、住民の方々に受け入れられている。 また、先般お話を聞いたところでは、映像サービスも多少伸びているが、やはり通信サービスがかなり伸びているとのことである。</p>
中川主幹	<p>仮に佐渡市でこういうモデルで実施した時に、既にNTT東日本様の光ケーブルがあるので競合することとなる。 そのあたり、どのように考えるべきなのかということをお聞きしたい。</p>
B委員	<p>木曾広域連合様の例で言えば料金形態が安いということもあって、NTT東日本様の料金は全国で統一された料金形態になるかと思うので、佐渡市として、例えば先ほど申し上げた家庭学習環境の整備など、どのようなサービスを提供していくのかということになるかと思う。</p>
中川主幹	<p>ケーブル年鑑利用料金の集計上位40団体については、月額基本利用料の集計か。 加入者数ではないのか。</p>
B委員	<p>サービスや加入者数ではなく、月額基本利用料を高い方から順に並べると、高い方の2,305円から安い方の1,050円の中で平均を求めると1,503円となり、偶然にも佐渡市様の1,571円とさほど変わらない数字となった。 中には0円でサービス提供されている自治体様やこうしたケーブル年鑑に登録されていない自治体様もいらっしゃるのので一概には言えないが、佐渡市様については、高くもなく安くもなくということなのかなと思う。 よって、私どもの提言とすると、住民の方々に考慮しながら利用料金の見直しのタイミングについて、どういうタイミングが最も適切なのかという点で、ご理解を得られやすいようなところの検討が非常に重要と思われる。 サービス面の向上やFTTH化に伴う利用料金の適正化という流れが総論的にはよいのではと思う。</p>
中川主幹	<p>ご存知であればお伺いしたい。 長野市（中條地区）様や長野市（信州新町地区）様では利用料金は1,000円台～7,000円台まで大きな幅があるが、これはレジリエンスサービスが何かなのか。</p>
B委員	<p>恐らく、多チャンネルや通信サービスなど、すべてのサービスメニューで設定されている料金を含めてご提示されているものと推察するが、テレビのみの基本サービスが7,000円台ということではない。 長野市（信州新町地区）様も長野にある民間局と接続され、指定管理が何かで運営されている。</p>

<p>椎室長</p>	<p>最近、ケーブル年鑑の2024年版を見たが、20～30円の値上げをされた自治体様が3～4あったが他は同じ料金であった。</p> <p>申告制なのでそれが事実かどうかは分からないが、そのような傾向であった。</p> <p>それでは、他に質問等あればまたのちほどお伺いする。</p> <p>一旦は次第に沿って先に進めることとする。</p>
<p>E委員</p>	<p>それでは、弊社より前回いただいた2つの検討方式である「VCAST」と「ダークファイバ」といところの技術的なお話をできればと思っている。</p> <p>「VCAST」「ダークファイバ」それぞれについて担当より説明させていただく。</p> <p>1 他市事例、技術動向の共有</p> <p>(2) 「VCAST」について</p>
<p>NTT東日本ビジネス開発本部担当</p>	<p>(「VCAST」について資料に沿って説明)</p>
<p>C委員</p>	<p>「VCAST」のネットワークについて、契約すると局の間で作り上げるとのことであるが、必要な機材については初期費用で賄う訳であるが、更新時も、例えば自分たちのところに入っている機械や対当する機器等に関して、こちらでお金を出さなければならぬようなものはあるのか。</p>
<p>NTT東日本ビジネス開発本部担当</p>	<p>設備更改がNTT側設備で発生する際の費用というところは、別途事業者様のご負担は発生するところで、更改がどの程度の頻度で発生するのかというところはあるが、基本的にはそのような考え方である。</p>
<p>中川主幹</p>	<p>説明資料では、ヘッドエンドからTAは2本に分かれているが、これは必ず分けなければならない構成か。</p> <p>先でまた合流していると思うが、この構成はマストか。</p> <p>この構成でないと利用できないという理解でよいか。</p>
<p>NTT東日本ビジネス開発本部担当</p>	<p>中継区間については基本的には冗長化構成ということで、万が一故障が発生しても別の系統に切り替わってサービス提供を継続するという形で、やはり放送サービスとなっているので原則この両系を用意するということになる。</p>
<p>中川主幹</p>	<p>ヘッドエンドから送出が可能との説明であったが、これをVCAST用のTAに送出することと、「FTTH」の回線でテレビ放送しているものにも送出することは可能か。</p>
<p>NTT東日本ビジネス開発本部担当</p>	<p>VCAST網と現在事業者様がお使いになっている網の両方に、ヘッドエンド1つで送出が可能かということか。</p> <p>TAに新たに設備が必要な場合もあるが、既設のヘッドエンドからVCAST網と既存のお客様それぞれに向けて映像信号を送出していることについては既に事例がある。</p>
<p>中川主幹</p>	<p>契約形態について、加入者から見ると3本の契約が必要かなと理解した。</p> <p>1つは放送事業者。</p> <p>1つは保守事業者。</p> <p>あとはNTT東日本様のフレッツ伝送サービスとインターネットの契約になるかと理解したが、間違いないか。</p>
<p>NTT東日本ビジネス開発本部担当</p>	<p>お見込みのとおりである。</p> <p>ただ、例えば「フレッツ光」と「フレッツ・テレビ伝送サービス」という、所謂NTT東日本のサービスを使用する場合には、同じ契約の中でインターネットの方もフレッツ伝送サービスの方も請求を含めて実施するので、両方申し込んでいただいた場合には、お客様から見える契約については1本という見方という考え方ができると思う。</p>
<p>中川主幹</p>	<p>ただ、放送サービスについては別途放送事業者と結ばなければならないということと思うが、仮に放送事業者の方ですべて1本化しているような方法もあるのか。</p> <p>基本的には、この放送サービスのところの部分は放送事業者様の方でエンドユーザ</p>
<p>NTT東日本ビジネス開発本部担当</p>	

<p>中川主幹</p> <p>NTT東日本ビジネス開発本部担当</p>	<p>一様にご契約いただいて利用料の請求まで実施いただくというのがこれまでの基本的な実施内容となる。</p> <p>逆に放送事業者の方で「フレッツ・テレビ伝送サービス」の方も契約代行するというようなことは可能か。</p>
<p>B委員</p>	<p>そういった意味では、「光コラボレーションモデル」という形で、光の卸・提供を実施している。</p> <p>飯田ケーブルテレビ様の例で言うと、飯田ケーブルテレビ様が光コラボレーション事業者となって光のインターネットサービスと放送サービスを両方提供するというような、光回線の卸を実施している。</p> <p>ケーブルテレビ事業者様の方で1本化して提供するという事は可能である。</p> <p>参考にお話しいただければと思う。</p>
<p>NTT東日本ビジネス開発本部担当</p>	<p>飯田ケーブルテレビ様が1本化した時のエンドユーザー様から見える利用料金はどのくらいになるのか。</p> <p>飯田ケーブルテレビ様のホームページにも掲載されているが、インターネットが戸建て方式で5~6,000円程度。</p>
<p>椎室長</p>	<p>テレビが、地デジや基本チャンネルで2,000円弱と認識している。</p> <p>他にご質問等あるか。</p> <p>なければ次へ移る。</p>
<p>E委員</p>	<p>続いて「ダークファイバ」として設備を使っていただくというところで引き続き説明させていただきます。</p>
<p>NTT東日本相互接続推進部担当</p>	<p>(「ダークファイバ」について資料に沿って説明)</p>
<p>C委員</p>	<p>今は一応「加入ダークファイバ」ということなので、当然お客様のところに「フレッツ光」の加入がなければ実現できない訳であって、仮に加入のないところから接続の要求があった場合、弊社の持ち出しでまずは「フレッツ光」の方を入れないといけないという考え方でよいか。</p>
<p>NTT東日本相互接続推進部担当</p>	<p>結論から申し上げます。</p> <p>弊社として提供エリアの考え方があって、そこで提供ができないとなっているエリアについては、お使いいただいても提供できないという前提となる。</p> <p>あくまでもエリア外についてはどのようにご負担をいただいても提供はできないことが原則となる。</p>
<p>C委員</p>	<p>提供エリアというより、お客様自身がNTT東日本様のサービスに加入していない状態では提供できないと考えればよいか。</p> <p>ご質問の趣旨は、「フレッツ光」の提供エリア外というのではなくて、事業者様が弊社の光の届く範囲でシェアドアクセスしたい場合のご質問か。</p>
<p>NTT東日本相互接続推進部担当</p>	<p>そのとおりである。</p> <p>お客様にNTT東日本様との契約がない状態でシェアドアクセスしたい場合にはどのような形の段取りになるのか。</p> <p>その場合は、事業者様がお客様と契約いただくこととなる。</p>
<p>F委員</p>	<p>シェアドアクセスを貸し出す先、つまりNTT東日本の先は、もし佐渡市様が直接提供事業者となる場合は弊社から佐渡市様へシェアドアクセスを提供する。</p> <p>そしてそのシェアドアクセスを仕立ててサービス化し、お客様と契約するという事は、私が申し上げたケースでは佐渡市様自身となるので、そこにご契約をいただければ提供は可能である。</p> <p>補足する。</p> <p>今のご質問は、恐らく、引き込みが入っていないお宅に「フレッツ光」をダークファイバとして入れたい場合にはどういう手続きが必要かという質問かと思う。</p>

C委員 NTT東日本相互接続推進部担当	<p>そのとおりである。</p> <p>シェアドアクセスの開通時に工事を実施することになるので、工事費等を弊社から佐渡市様へ請求するので、その結果で引き込み等も含めて工事いただき、先ほどの図でお見せすると、お客様建物までをシェアドアクセスでご提供する形となるので、結論は、「フレッツ光」の契約を今までしたことがないお客様でも、提供できるエリアであればシェアドアクセスで提供できるということになる。</p>
C委員	<p>理解した。</p> <p>もう1点。</p> <p>主回線について、1,779円となっているが、これは8人ぶら下がっても1人でも金額は変わらないという認識でよいか。</p>
NTT東日本相互接続推進部担当 椎室長	<p>ご理解のとおりである。</p> <p>他に質問等あるか。</p> <p>なければ次へ移る。</p>
NTT東日本相互接続推進部担当	<p>ちなみに、本日の説明資料については当懇談会へご提供いただくことは可能か。</p> <p>もともと協定事業者になりたいという皆さまへの説明資料であるので、佐渡市様へ向けては提供可能である。</p>
	<p>2 リニューアル案の出し合い</p>
椎室長	<p>それでは、今ほどの2社様からの情報共有をいただいたところで「リニューアル案の出し合い」に進みたい。</p> <p>こちらについては、佐渡市側であらゆる想定を考慮したうえで考えたリニューアル案である。</p> <p>第1回の懇談会では、財政面や行政改革といった面からの観点が大きかったように思われたと思う。</p> <p>しかしながら、今ほどのNECネットエスアイ株式会社様のご提案にもあったように、ケーブルテレビ網としてのみでなく、今後のDX推進のためのインフラ整備との観点からの考え方も必要である。</p>
椎室長	<p>(アジェンダP.7の内容について説明)</p>
中川主幹	<p>網羅的に出した案である。</p> <p>他にもお考えがあればいただきたいし、折衷案のようなものについても本日意見交換させていただければと思う。</p>
椎室長	<p>6月頃に市長からお示しいただいたポイントとしては、</p> <p>①NTT東日本の光ケーブルを活用できないか。</p> <p>②リニューアル後も、引き続き市内全域でサドテレビを視聴できないか。</p> <p>③現在の112chはサドテレビの番組枠内に「行政情報チャンネル」というような形で移管し、番組制作を佐渡テレビジョン様へ委託できないか。</p> <p>というものが、そのような観点も踏まえてリニューアル案を整理させていただいた。</p> <p>これ以外にもお考えがあればいただきたい。</p>
D委員	<p>「B-2」に「インターネット回線による地デジ視聴」とあるが、これはNTT東日本様が提供しているサービスか。</p>
E委員 中川主幹	<p>地デジとしては「再送信」のような形をイメージされているのか。</p> <p>「フレッツ・テレビ」ではなく、地デジだけを視聴できるテレビオプションのようなイメージである。</p>
E委員	<p>NTT東日本ではなく、違うグループ会社でそういったサービスを提供しているところ</p>

	<p>はある。</p> <p>エリア的に提供が可能かどうかについてはそちらの会社に確認をしなければならないが、技術的には可能である。</p> <p>難視聴問題というところで「情報格差」という言葉をよく耳にしたと思うが、その部分については、地上波が視聴できることによって解消されるという考え方に立った案である。</p>
椎室長	
F委員	<p>「B-1」について。</p> <p>「4,000世帯をFTTH化」というのは、難視聴エリアだから光を入れてお金を払ってテレビが視聴できるようにということで、市民の負担を減らすために佐渡市側で提供するということか。</p>
中川主幹	<p>「B-2」は、「それ以外のエリアはインターネットでもケーブルテレビでも好きな方を選んでください」と読めるが、「B-1」との考え方の違いは何か。</p> <p>「B-1」は、難視聴エリアの中でも人数の多いエリアで、佐渡市が負担してもペイできる可能性があるのではという考え方である。</p> <p>ただ、そもそも難視聴世帯が少ないエリアについては、そこまで投資すべきかとの疑問があり、無論多少の補填も踏まえながらということになるが、地デジのみ対応という形でご理解いただきたいというような考え方もあり得るのではないかとということである。</p> <p>例えば、難視聴世帯が3～4世帯というエリアであれば共同アンテナを建てるということも考えられる訳である。</p>
F委員	<p>そういう意味で、折衷案としての「B-1」「B-2」に加え、「B-3」「B-4」として「VCAST」や「ダークファイバ」の考え方を加えてもよいのではないかと考える。</p>
C委員	<p>それを言うと、「A-1」については「全面維持」となっているが、例えば、効率のよいところについてはFTTH化し、少し遠くて効率の上がないエリアについては、「ダークファイバ」を使用するという方法もあるのかなと思う。</p> <p>ただし、これはあくまでケーブルテレビの切り口だけの考え方で、佐渡市のイントラについては考慮に入れない前提の話である。</p>
中川主幹	<p>この後、それぞれの案について検討課題を議論した時に「佐渡市のイントラはどうするのか」という課題が出てくるのかなと思う。</p>
椎室長	<p>既存の設備等をすべてFTTH化すると、20年の更新周期をずっと継続しなければならないという考えに立つことになる。</p> <p>そこで、すべてをFTTH化するのではなく、設備の総量削減が図れないかとの考えに立ったリニューアル案が「B」である。</p> <p>他にご意見等あるか。</p> <p>なければ次へ移る。</p>
	<p>3 懸案事項・検討事項の意見出し</p>
椎室長	<p>(アジェンダP.10の内容について説明)</p>
椎室長	<p>先ほどのご意見等を踏まえ、リニューアル案に「B-3」を追加する。</p> <p>アジェンダP.7にお示ししたリニューアル案を考えた時、佐渡市として考える懸案事項をP.10に記載している。</p> <p>これ以外にも懸案事項があれば追加したいがいかがか。</p> <p>(リニューアル案に対し、懸案事項・検討事項を整理)</p>
D委員	<p>経費負担の考え方について、今話し合われているのは構築費だけの判断である。</p>

C委員	<p>やはり運用面まで含めてどのようになるのかということを見ないと判断はできないのではないか。</p> <p>先ほどのNTT東日本様の説明では、「ダークファイバ」を活用した場合、8世帯をぶら下げることができれば割安となるが、そこは蓋を開けてみないと分からないという課題もある。</p>
B委員 椎室長	<p>加入者側はどうなるのか。</p> <p>加入者側はとにかく適正化である。</p> <p>先ほどの事例にもあったが、他の自治体も1,000円→1,300円→1,600円と適正化を図ってきた訳である。</p> <p>今後の人口減少ということを考えると、どうしても利用料金は上げざるを得ないという考え方はあると思う。</p> <p>または、儲けに繋がる何かを考えることである。</p>
中川主幹 F委員	<p>「ダークファイバ」を借用してイントラを維持することはできるのか。</p> <p>基本的に「ダークファイバ」については最初の説明にもあったとおり、事業者が誰かに提供するために使用するものなので、自社で使用する場合は別途協議になると思う。</p> <p>それが先ほどの、契約した際の個別契約の中での話し合いとなってくるので、今は「OK」とも「NG」とも言えない。</p> <p>「ダークファイバ」を検討する時は、どの方が事業者として手挙げして登録するのかを検討しなければならない。</p> <p>サービス提供者となる方に「ダークファイバ」をお借りいただき、その方がネットワーク設計をしていくことになるが、ハードルはあるかと思う。</p>
中川主幹 C委員 C委員	<p>佐渡市は電気通信事業者として登録されているのか。</p> <p>されている。</p> <p>フレッツ網の閉域利用について、佐渡市が「やりたい」と言ったらできるものなのか。</p> <p>要は、インターネットに抜けるのではなくて、フレッツ網を閉域で利用する方法があると思う。</p>
F委員	<p>それを、佐渡市が手挙げし佐渡市のみが使用するという事は可能か。</p> <p>閉域網のみをご利用になる場合は、何かしらのサービスをお申込みいただく必要があるのかなと思う。</p> <p>ファイバのみの活用というお話になると、それは「ダークファイバ」の活用というお話になる。</p>
D委員 C委員 D委員 椎室長 D委員 椎室長	<p>「C-3」について、コミュニティチャンネルは「廃止」とのことだが、「C-1」「C-2」も同様に「廃止」となるのではないか。</p> <p>「C-2」ではコミュニティチャンネルは配信可能である。</p> <p>「C」の「維持しない」とは何を維持しないのか。</p> <p>佐渡市が自前でケーブルを持たないということである。</p> <p>そうであっても、コミュニティチャンネルは維持したいということか。</p> <p>その可能性を考えたものが「C-1」「C-2」である。</p>
D委員	<p>今回「？」が付いた部分の協議や、実際のお金の比較ということは今後必要になってくるので、一旦は佐渡市でまとめたものを皆さまへお示しさせていただき、次回の開催予定は1月であるが、本日のまとめに対するコメントなりを書面でお願いさせていただくという作業はしたいと思う。</p> <p>「VCAST」や「ダークファイバ」の活用についても、個別に費用感をご相談させていただくこともあると思う。</p> <p>本日は一旦の整理というところでご理解いただきたい。</p> <p>他にご意見等あるか。</p> <p>懸案事項として、「VCAST」についてはエリアの問題があると思う。</p> <p>この問題をどうするのか。</p>

<p>椎室長</p>	<p>お金の面をまったく抜きにして考えた時、全然利用できるサービスであるので、金井地区で「VCAST」の設備を整えるとなると、佐渡テレビジョン様が入っているNTT局舎の中でヘッドエンドからNTTの設備にケーブルを出していけばよいが、そうすると金井地区のエリアすべてに対して「VCAST」の信号が行くことになる。</p> <p>サドテレビのエリア、佐渡市のエリアに関わらずすべてに対してである。</p> <p>例えば、佐渡市が「VCAST」を行うとなった場合にそういうことが起こる訳だが、佐渡テレビジョン様はそれを了とするのか。</p> <p>その逆も然りである。</p> <p>そういった議論はどこかのタイミングで決着を付ける必要があり、そうでないとせっかくの議論が無駄になってしまう。</p> <p>かと言って、そのような話がすぐに結論が出るとも思わないが、その点についてはずっと気になっているところである。</p> <p>担当レベルでどうこうなる話ではないので、一旦、理事者に対して方法論について説明したうえで、佐渡テレビジョン様と協議いただく必要はあるかと思う。</p>
<p>D委員</p>	<p>もう1点。</p> <p>最終的に収支を改善しようとした場合、色々なサービスを載せていくことが考えられるが、佐渡市は電気通信事業者であるが、インターネットサービスは佐渡テレビジョン様が行っている。</p> <p>そのあたり、インターネット環境を用いて云々というお話になると佐渡テレビジョン様との関係が難しいのかなという気がしている。</p>
<p>A委員</p>	<p>木曾広域連合様のように自分のところですべてを担っているのであればよいが、全島統一の行政のサービスという考え方に立った時、明確に財政的な基準などがあるのか疑問である。</p> <p>A案があって、それがあまりに財政的に厳しいということであれば、B案、C案と削っていくイメージである。</p> <p>まずは各々の案についてしっかりとした比較をしてみないと、当然、補助金や過疎債の関係や一般財源がどのような感じになるのかなというところも、まずは見てみないと計画が進まないのではないかという気がしている。</p>
<p>C委員</p>	<p>今、デジタル政策室の方でもう1本のデジタル化推進検討懇談会を走らせており、一般の方も含めて今後の佐渡市のデジタル化についてどのように進めるのかを話し合っているが、「ケーブルテレビを含めてこのインフラ整備が必要」という流れになればよいが、いかんせん同時進行であり目標が定まらない。</p> <p>ただ、同時進行しながらも何となくよいものを進めて行かなければという思いはある。</p>
<p>A委員 B委員</p>	<p>費用やメリット、デメリットについては弊社の部分については協力できる。</p> <p>費用についても、先ほど来言われているイニシャルで発生する大きな金額があるが、仮に、10年間の運用と加入者の費用を考えた時、佐渡市からすれば加入者は市民であるので関係ないかもしれないが、今まで1,500~2,000円で視聴できていたものがいくらか上がったというところを含めて全体論として比較をしていく必要性というものがあると思う。</p> <p>そのうえで、どうしても佐渡市も財源が厳しいということで「廃止」という判断があるかもしれないし、別の方式で続けていくということもあるかもしれない。</p> <p>どこまでを含めて比較をしていくのかなというところが、費用面においては市民の負担というものをどう考えるのかというところが悩ましく感じる。</p> <p>一過性で「イニシャルで数十億円かかります」という見方もあるが、それを10年間で利用者負担が少しずつ増えていくことで人口減少をカバーできれば、最初の見方にも疑問を持つことができるのではないか。</p> <p>ある方々だけに行政から負担をし、ある方々にはしないということは不平等にもなる</p>

<p>E委員</p>	<p>し、先ほどの佐渡テレビジョン様との問題もあり、入り乱れている印象である。</p> <p>今は多分、色々な視点や要素があり、最もよいものを選定するための議論をしているのだと思うが、6月に市長が言われた3つのポイントについて守ることを条件に進めるのかといった軸となるものを固めた方がよいのかなと思う。</p> <p>最も安価なものを選ぶのか、広く市民の方への公平性を守るのか、優先順位を固めないと最もよい案というものはなかなか出ないのかなと思う。</p>
<p>椎室長</p> <p>E委員</p>	<p>比較のための資料がないというのが実態である。</p> <p>コストを試算するにしても、「VCAST」で進めるとなると、例えばモデルエリアに関しての契約者状況や設備状況などを踏まえて具体的な金額を出しながら詰めていかなければならないと思うので、試算も全エリアで行うのかとあるエリアのみで行うのか。</p> <p>とあるエリアが特徴的だった場合ということもあるので、そのあたりも含めると次回の懇談会までは年末年始を挟むということもあり、あまり時間はないのかなと思う。</p>
<p>椎室長</p> <p>E委員</p>	<p>時間はない。</p> <p>非常に厳しい。</p> <p>まずは、何を大切にしながら検討していくのかということをおある程度噛み合わせられるとよい。</p> <p>また、コストを算出するにあたっては、何を条件に試算して詰めていくのかももう少し話し合えるとよいのかなと思う。</p> <p>次回までにコストを算出するのであれば。</p>
<p>椎室長</p> <p>中川主幹</p>	<p>承知した。</p> <p>次回までに、考え方の大方針の案をお示しさせていただき、それに対して了と判断できるリニューアル案をピックアップさせていただき、それに対して比較検討するという形になるかと思う。</p> <p>本日、色々と意見出しをしていただいて、これ以上のリニューアル案もないとのことであるので、ここに掲げられた案を中心に理事者の考え方も確認したいと思う。</p>
<p>椎室長</p>	<p>というところで、本日の課題等について洗い出したものを皆さまへお示ししたいと思う。</p> <p>引き続き、よろしく願います。</p> <p>4 その他（事務連絡等） （次回日程については、事務局より複数案をお示しし調整することとして決定）</p>